

# 卒業論文/修士論文タイトル

---

# 発表内容

## ● 研究の背景

- 補足情報：例) タンパク質の構造は機能に重要

## ● 目的

- 補足情報 1：例) AIを使って構造を予測する
- 補足情報 2：新規性について書く。例) 物理情報を事前情報として用いる

## ● 方法と結果

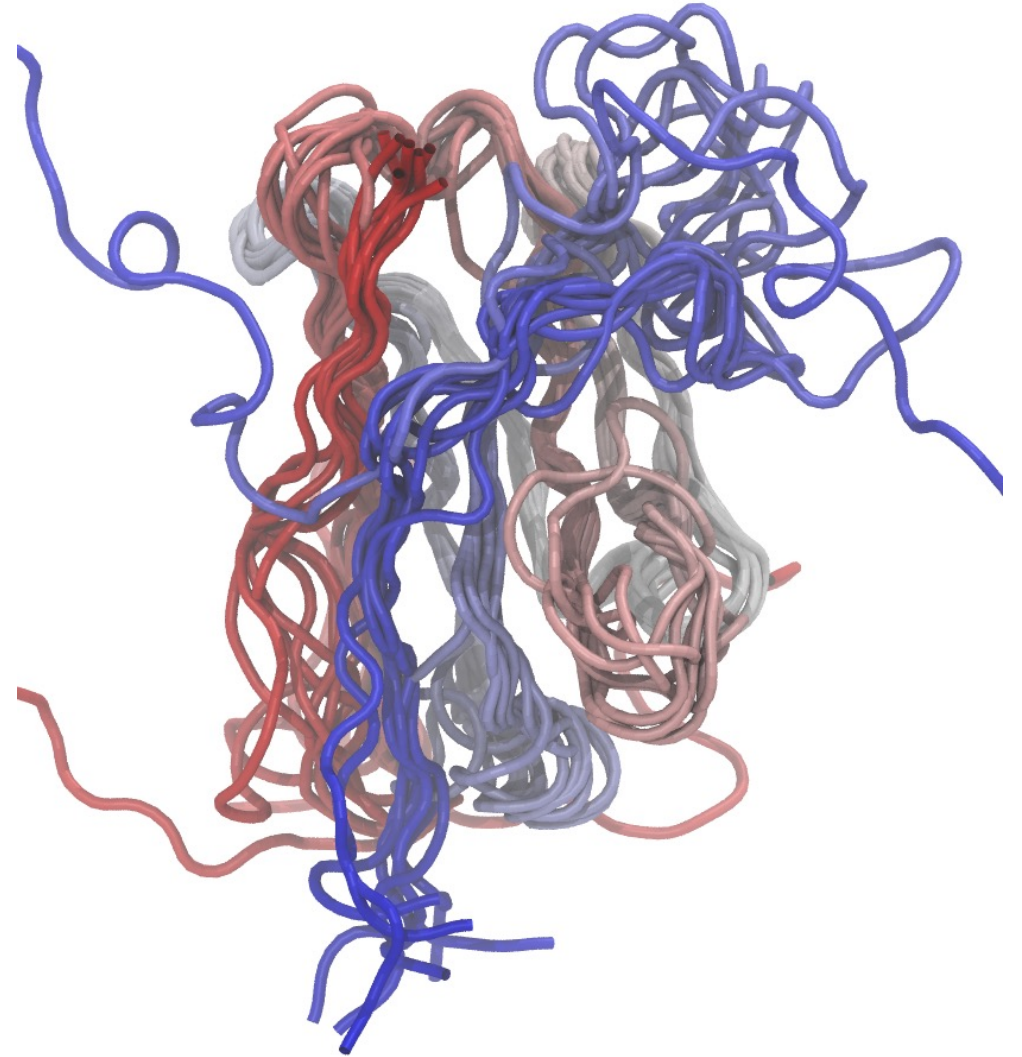
- 補足情報1：例) シミュレーション結果
- 補足情報2：例) 解析結果

## ● まとめ

## 背景

- XXは重要
- しかしYYという問題がある

図をいれる場合はめいっぱい大きくする



# 先行研究の紹介

- YYを解決するために、ZZ  
という考え方でアプローチ  
している
- しかしWWという弱点が残  
る

図をいれる場合はめいいっぱい大きくする



## ● 目的

- YYを解決するために、VVの考え方で計算を行う
- WWの弱点も克服する

## ● 新規性

- 先行研究のZZという考え方ではなく、独自のVVという考え方に基  
づいている

## 提案手法

- これこれこれに基づいて、ZZZ
- 数式や図を使って説明する

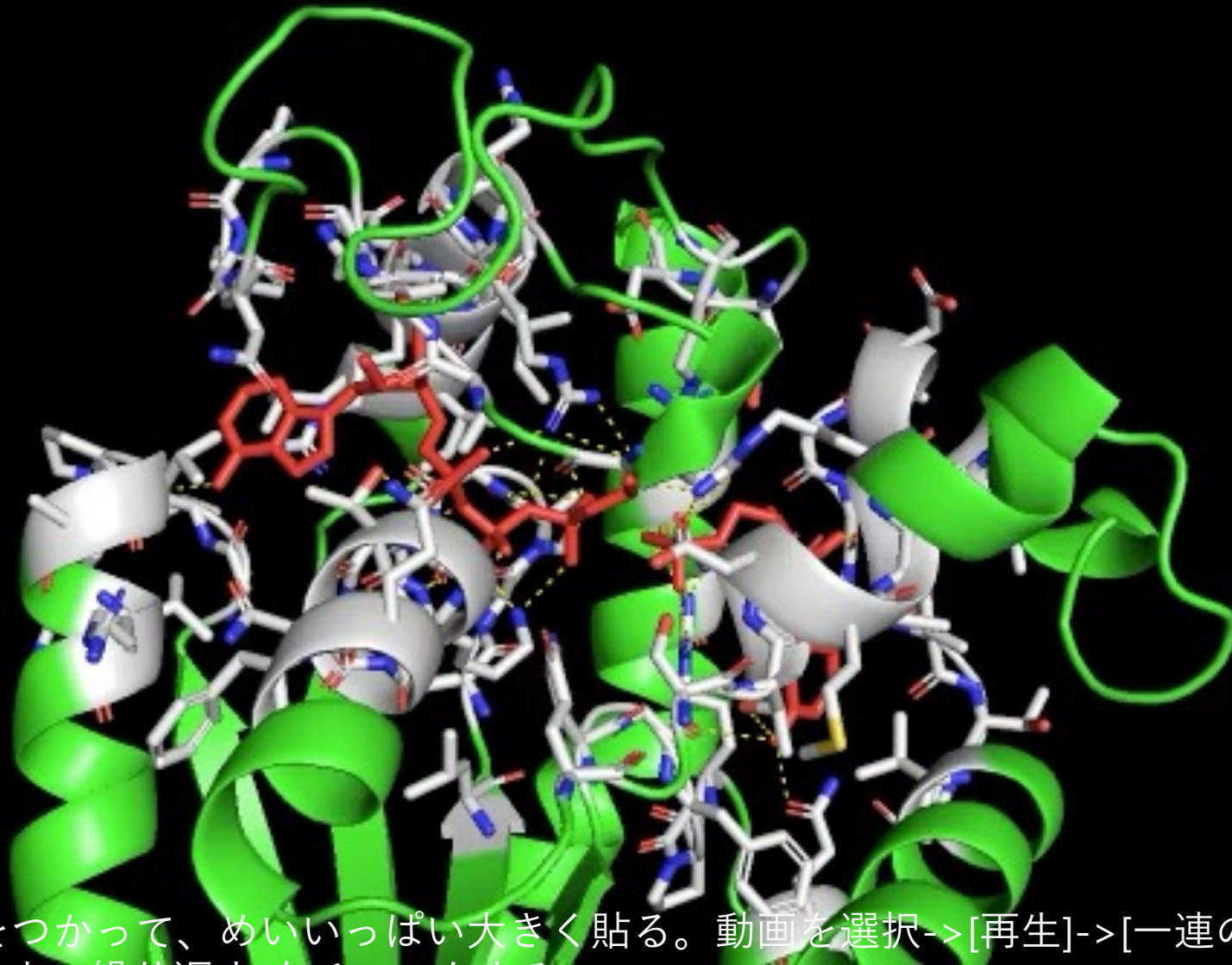
## 計算内容

- 提案手法を以下のように実装して、これこれのデータを使って計算した。結果の評価にはあれこれを用いた
  - PyTorchを使ってXXX
  - これこれのデータセット
  - これこれの評価指標
  - これこれの計算機資源

## 計算結果

- 計算結果の図をめいいっぱい大きく貼る
- 図の横軸ラベルと縦軸ラベルは必ず書いて説明すること
- 結果の意味だけでなく、自分の解釈を説明すること





動画は黒の背景スライダをつかって、めいいっぱい大きく貼る。動画を選択->[再生]->[一連のクリック動作]を[自動]へ変更。[停止するまで繰り返す]をチェックする。

## 評価結果

- 評価結果の図をめいいっぱい大きく貼る
- 図の横軸ラベルと縦軸ラベルは必ず書いて説明すること
- 結果の意味だけでなく、自分の解釈を説明すること

## ● まとめ

- YYYの問題を解決するために、VVの考え方で方法を提案
- こういう計算を行った結果、ここが改善された

## ● 今後の展望

- まだここの問題があるので、今後DDの部分を改善して同様の計算・評価を行ってみたい